



2022年7月20日

株式会社 阿波銀行

フォワードハウジングソリューションズ株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、フォワードハウジングソリューションズ株式会社（代表取締役 井上 賢治、本社：兵庫県神戸市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取り組んでいます。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	フォワードハウジングソリューションズ株式会社
所在地	兵庫県神戸市垂水区潮見が丘一丁目 11 番 27 号
代表者	井上 賢治
業種	建設コンサルタント業
設立	2007 年 1 月 5 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年7月20日



フォワードハウジングソリューションズ株式会社 代表取締役 井上 賢治

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	働きがい	社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	①資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備 社員のキャリア面談の実施		
			②希望者への資格取得支援を実施し、2030年までに設計者・技術者を10名育成		
社会・経済	女性活躍の推進	性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。	①(1)女性の採用数・割合の目標設定 (2)女性管理職登用の目標設定		
			②(1)女性社員割合60%以上を維持 (2)女性管理職の割合50%以上を維持		
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	①(1)LED化の推進 (2)エネルギー使用量の把握・削減 (3)再生可能エネルギーの導入・利用推進 (4)温室効果ガスの排出量算定・削減		
			②事務所内のカーボン・オフセット取組を継続 2030年までに電気自動車導入 LCCM住宅の普及支援を実施		
環境・経済	環境配慮型サービス・製品の提供	持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。	①製品・サービスの環境に配慮した企画開発・設計基準の設定		
			②省エネ・高性能住宅の設計サポートとして2030年までに長期・性能評価：年間2,000件 BELS、省エネ計算・他：年間4,000件を達成		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。E